同等品確認書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 案件番号 |  | 案件名 |  |
| 入札（見積徴収）日 | 令和　　年　　月　　日 | 担当 | （所属　　　　　　　　　　） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 品名 | 例示品 | 同等品候補 | 確認欄 |
| メーカー・型番・規格等 | メーカー・型番・規格等 | 税抜価格 |
|  |  |  |  | 認定不認定 |
|  |  |  |  | 認定不認定 |
|  |  |  |  | 認定不認定 |

 ※太枠内は記入しないでください。

上記同等品候補につき、確認をお願いします。

　　　　令和　　年　　月　　日　　　　　　住　　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号・名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ

〇不認定理由（担当課記載欄）

※仕様書に「同等品可」とあり、同等品にて入札（または見積徴収）に参加する場合は、必ずこの確認書により事前確認を受けてください。本書により同等品認定を受けていない物品での応札は無効となります。同じ案件番号の案件に関して複数件の候補品の確認を受けたい方は、１枚の確認書に全件を記載していただくことが可能です。

※同等品候補のカタログを必ず添付してください。

※「同等品候補」欄には貴社で同等品の認定を受けようとする物品のメーカー・型番・規格等及び税抜価格（カタログ表示等のメーカー希望小売価格。ただし、オープン価格等定価のないものについては、通常の流通価格を参考価格として記入）を記入してください。

※「確認欄」は、審査の結果同等品と認定の場合は「認定」、不認定であれば「不認定」に丸をつけ、ＦＡＸにて返送します。